

(10) 自治会やNPOなどの市民活動について

① 市民活動に参加しやすい環境にあることへの満足感

問 1 2

北九州市では、自治会や町内会の支えあい活動の支援やNPO・ボランティア活動の促進に取り組んでいます。

そこで、おたずねします。

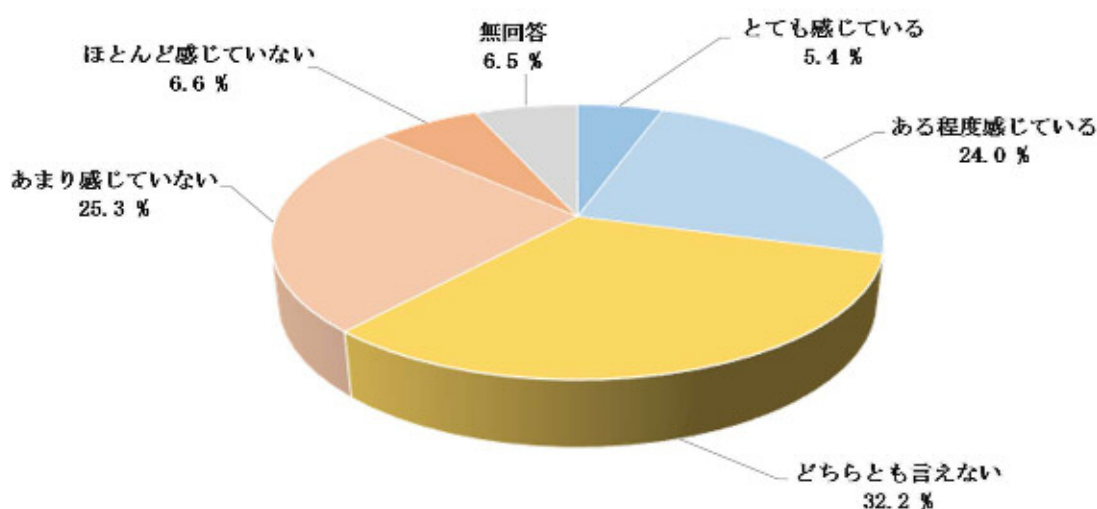
あなたは、北九州市は、自治会や町内会、NPO・ボランティアなどの市民活動に参加しやすい環境（地域の雰囲気、NPO・ボランティアなどに関する情報の提供など）が整ったままだと感じますか。

N : 1,288 人

項 目	回答数	割合
1 とても感じている	69	5.4 %
2 ある程度感じている	309	24.0 %
3 どちらとも言えない	415	32.2 %
4 あまり感じていない	326	25.3 %
5 ほとんど感じていない	85	6.6 %
無回答	84	6.5 %

◇ 市民の満足感は、

・ 肯定層	----->	29.3 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」		(5.4 %) + (24.0 %)
・ 否定層	----->	31.9 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」		(25.3 %) + (6.6 %)



② 市民活動への参加のしやすさを感じられない理由

副問 1 2 - 1

(4 もしくは 5 と選んだ) 理由について、下記から 1 つ選んでください。

N : 411 人

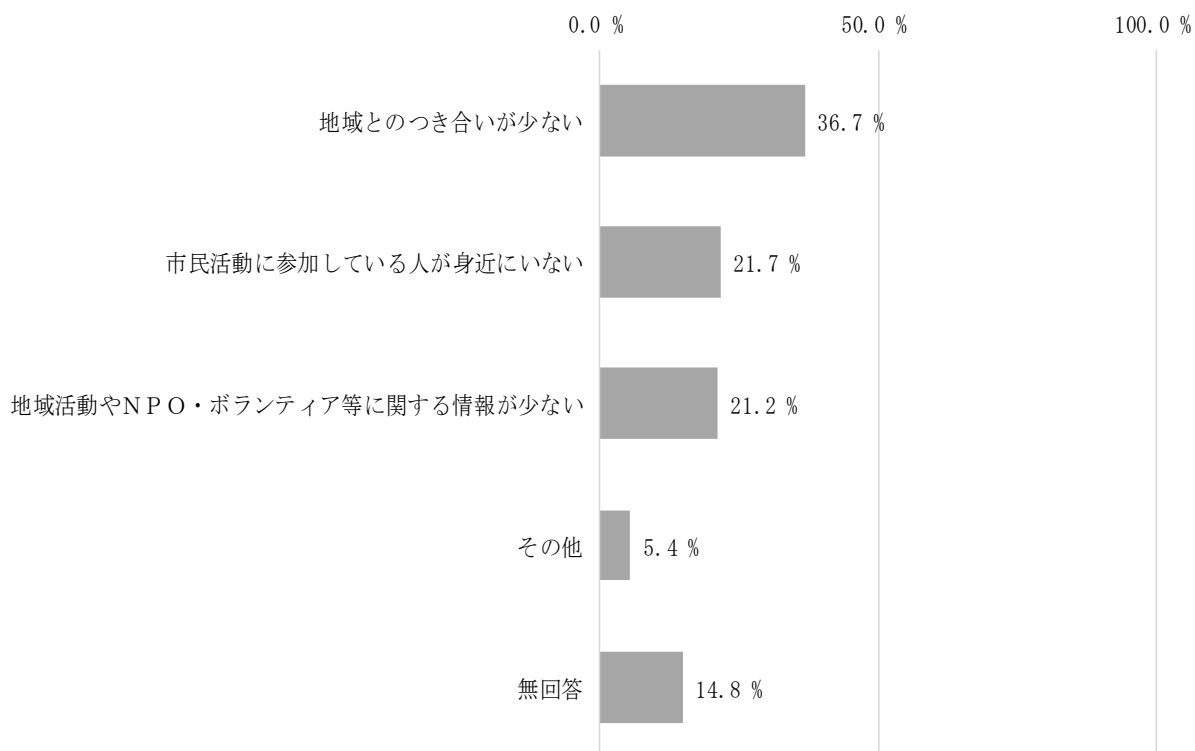
項目	回答数	割合
1 地域とのつき合いが少ない	151	36.7 %
2 市民活動に参加している人が身近にいない	89	21.7 %
3 地域活動やNPO・ボランティア等に関する情報が少ない	87	21.2 %
4 その他	22	5.4 %
無回答	61	14.8 %

◇ 感じられない主な理由は、

1位 地域とのつき合いが少ない (36.7 %)

2位 市民活動に参加している人が身近にいない (21.7 %)

3位 地域活動やNPO・ボランティア等に関する情報が少ない (21.2 %)



(11) 協働のまちづくりについて

① 協働してまちづくりを進めていることへの満足感

問 1 3

北九州市では、市民や地域団体などと協働しておこなうまちづくりを進めるため、積極的な情報公開、情報発信を進めるとともに、市民の参画や協働をコーディネートする組織や区役所の機能強化などに取り組んでいます。

そこで、おたずねします。

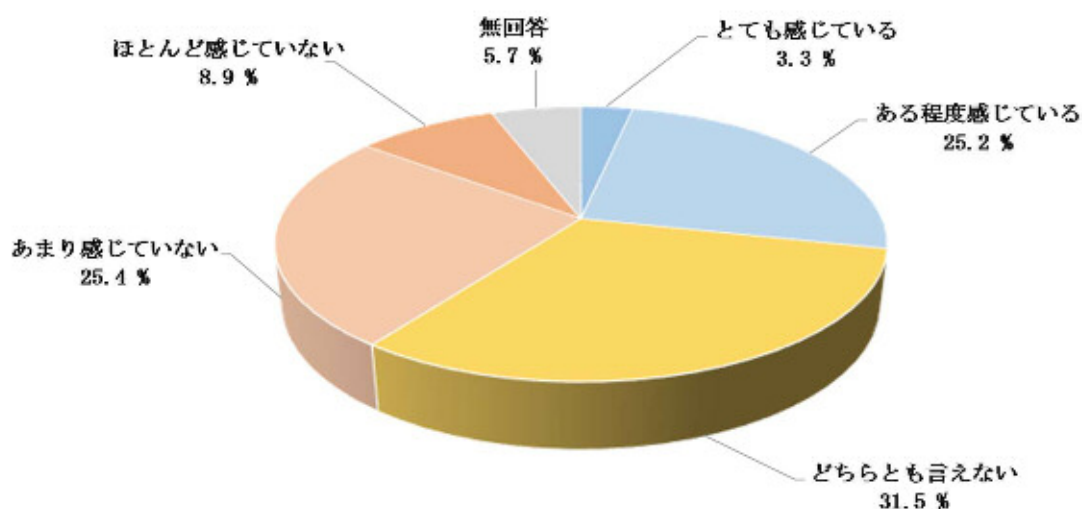
あなたは、北九州市は、自治会や町内会やNPO・ボランティア、企業などと行政が協働して（一緒に力を合わせ）まちづくりを進めていると感じますか。

N : 1,288 人

項目	回答数	割合
1 とても感じている	42	3.3 %
2 ある程度感じている	325	25.2 %
3 どちらとも言えない	406	31.5 %
4 あまり感じていない	327	25.4 %
5 ほとんど感じていない	115	8.9 %
無回答	73	5.7 %

◇ 市民の満足感は、

・ 肯定層	----->	28.5 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」		(3.3 %) + (25.2 %)
・ 否定層	----->	34.3 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」		(25.4 %) + (8.9 %)



② 協働してまちづくりが進んでいると感じられない理由

副問 13-1

(4もしくは5と選んだ)理由について、下記から1つ選んでください。

N : 442 人

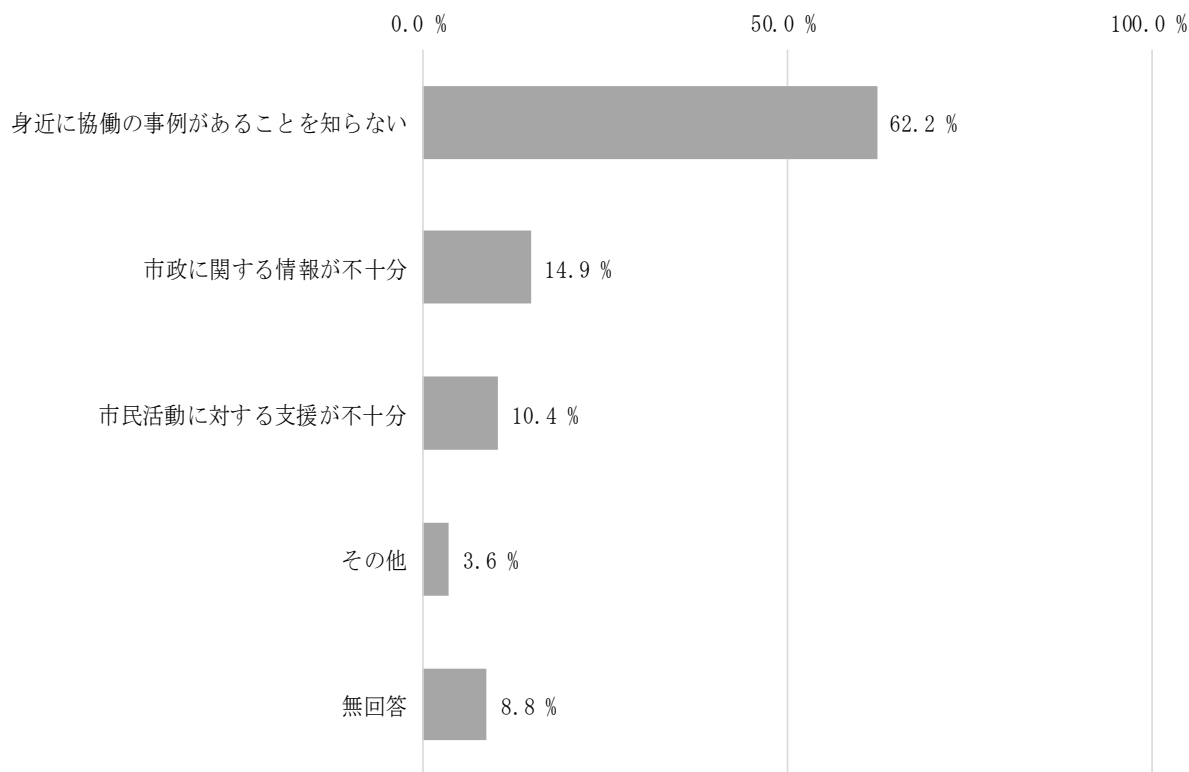
項目	回答数	割合
1 身近に協働の事例があることを知らない	275	62.2 %
2 市政に関する情報が不十分	66	14.9 %
3 市民活動に対する支援が不十分	46	10.4 %
4 その他	16	3.6 %
無回答	39	8.8 %

◇ 感じられない主な理由は、

1位 身近に協働の事例があることを知らない (62.2 %)

2位 市政に関する情報が不十分 (14.9 %)

3位 市民活動に対する支援が不十分 (10.4 %)



(12) 市民に身近な行政について

① 市民の意見が、市政に反映されていることへの満足感

問 1 4

北九州市では、市政だよりやホームページを利用しての、市政に関する積極的な情報発信だけでなく、「市民のこえ」制度、市民意見提出手続き（パブリックコメント制度）、タウンミーティングの実施などを通じて、市政に対して市民が意見を伝えることができる仕組みを整え、市政を身近に感じられるような取組を進めています。

そこで、おたずねします。

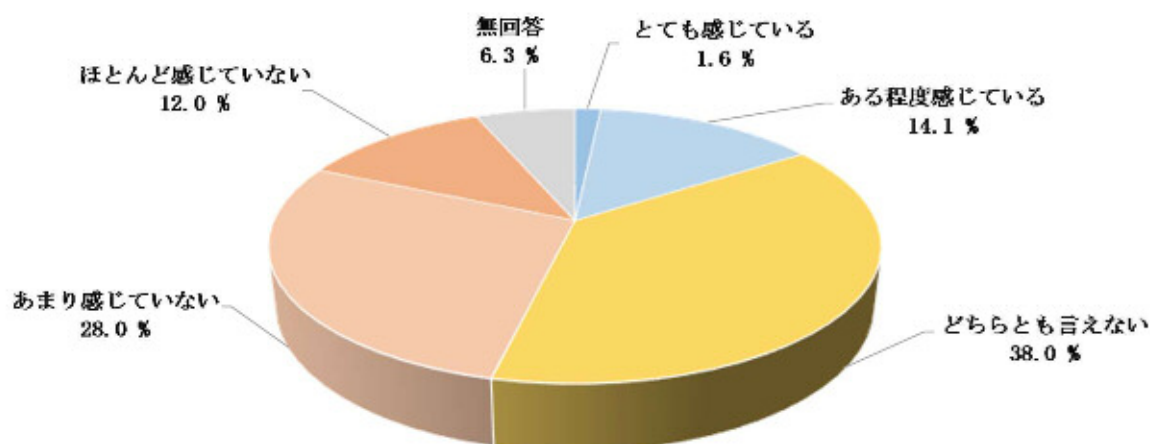
あなたは、あなたの声が市政に届き、きちんと対応されていると感じますか。

N : 1,288 人

項目	回答数	割合
1 とても感じている	21	1.6 %
2 ある程度感じている	181	14.1 %
3 どちらとも言えない	489	38.0 %
4 あまり感じていない	361	28.0 %
5 ほとんど感じていない	155	12.0 %
無回答	81	6.3 %

◇ 市民の満足感は、

・ 肯定層	=====→	15.7 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」		(1.6 %) + (14.1 %)
・ 否定層	=====→	40.1 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」		(28.0 %) + (12.0 %)



② 市民の意見が、市政に反映されていると感じられない理由

副問 1 4 - 1

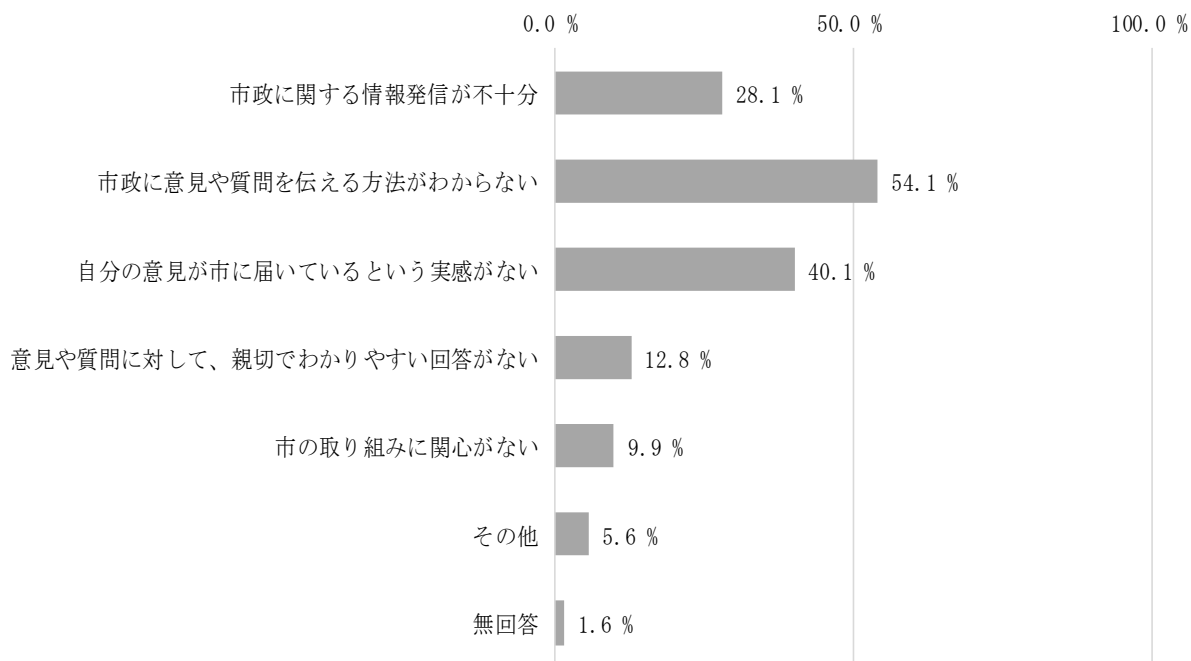
(4もしくは5と選んだ)理由について、下記から**主なものを2つまで**選んでください。

N : 516 人

項目	回答数	割合
1 市政に関する情報発信が不十分	145	28.1 %
2 市政に意見や質問を伝える方法がわからない	279	54.1 %
3 自分の意見が市に届いているという実感がない	207	40.1 %
4 意見や質問に対して、親切でわかりやすい回答がない	66	12.8 %
5 市の取り組みに関心がない	51	9.9 %
6 その他	29	5.6 %
無回答	8	1.6 %

◇ 感じられない主な理由は、

1位 市政に意見や質問を伝える方法がわからない	(54.1 %)
2位 自分の意見が市に届いているという実感がない	(40.1 %)
3位 市政に関する情報発信が不十分	(28.1 %)



(13) 雇用の機会について

① 市が取り組む人材育成・就業支援に対する満足感

問 1 5

北九州市では、就業に必要な能力開発の機会の提供や就業相談の実施など、地元企業で活躍できる人材の育成、就業の支援に取り組んでいます。

そこで、おたずねします。

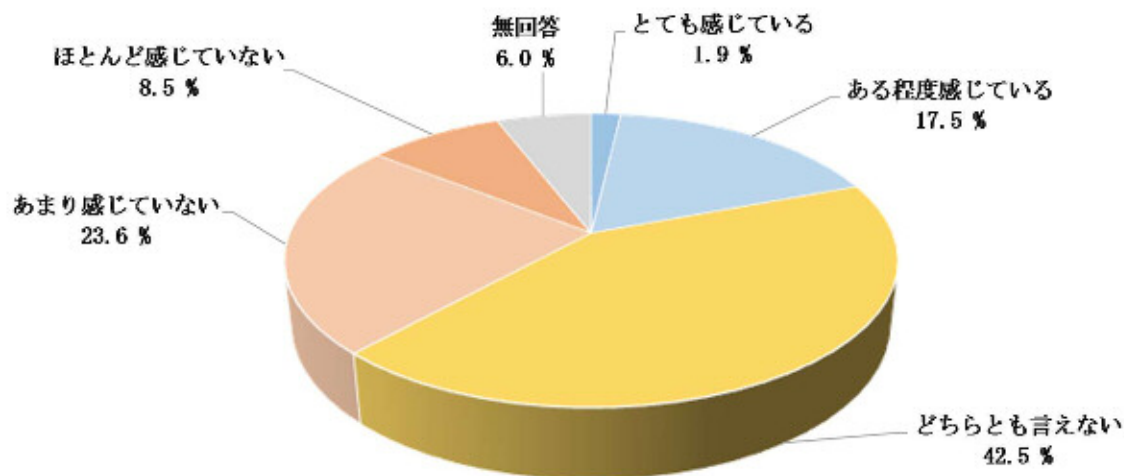
あなたは、北九州市が取り組んでいる人材育成・就業支援は十分であると感じますか。

N : 1,288 人

項目	回答数	割合
1 とても感じている	24	1.9 %
2 ある程度感じている	225	17.5 %
3 どちらとも言えない	548	42.5 %
4 あまり感じていない	304	23.6 %
5 ほとんど感じていない	110	8.5 %
無回答	77	6.0 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 ======> 19.3 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」 (1.9 %) + (17.5 %)
- ・ 否定層 ======> 32.1 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」 (23.6 %) + (8.5 %)



② 市が取り組む人材育成・就業支援が十分と感じられない理由

副問 15-1

(4もしくは5と選んだ)理由について、下記から1つ選んでください。

N : 414 人

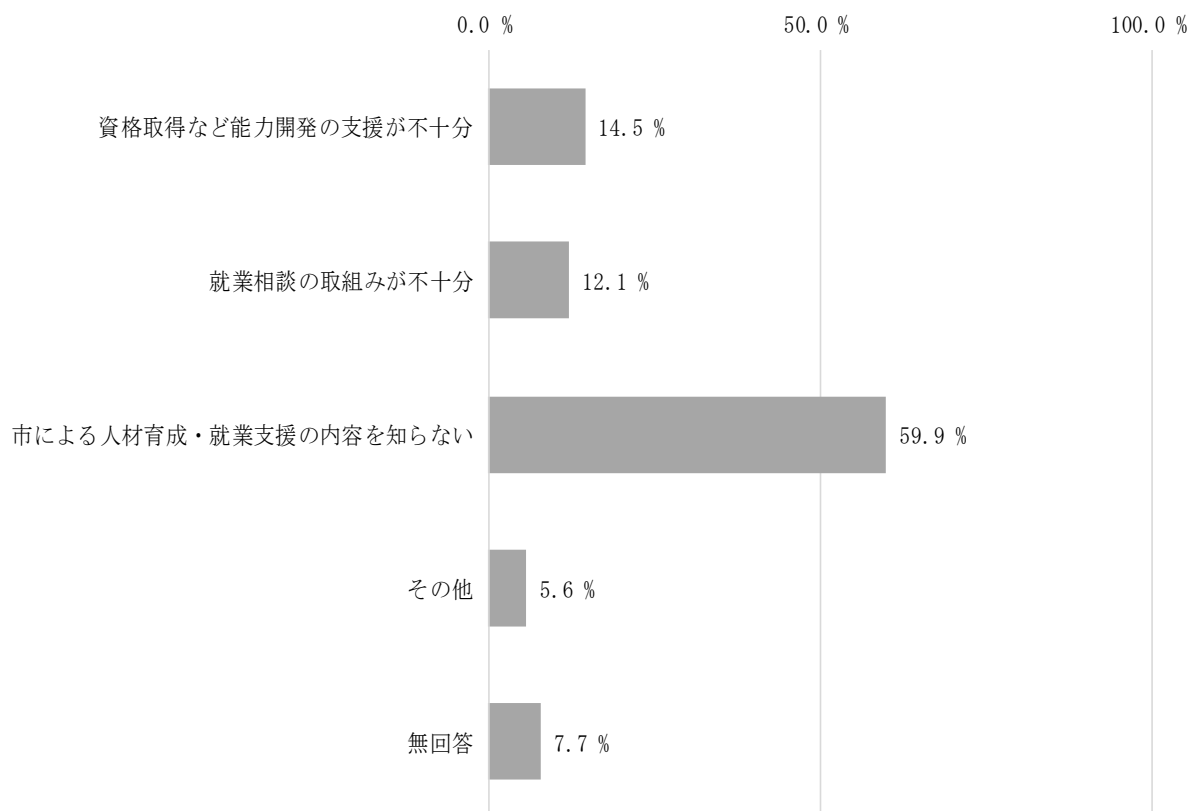
項目	回答数	割合
1 資格取得など能力開発の支援が不十分	60	14.5 %
2 就業相談の取組みが不十分	50	12.1 %
3 市による人材育成・就業支援の内容を知らない	248	59.9 %
4 その他	23	5.6 %
無回答	32	7.7 %

◇ 感じられない主な理由は、

1位 市による人材育成・就業支援の内容を知らない (59.9 %)

2位 資格取得など能力開発の支援が不十分 (14.5 %)

3位 就業相談の取組みが不十分 (12.1 %)



(14) 北九州市の魅力について

① 市外からの来訪者に対して、自慢できるものの有無

問 1 6

北九州市では、環境における先進的な取り組みや、ものづくりのまちとしての発展を支えてきた技術やノウハウ、豊かな自然や文化に育まれた特産品などの強みを活かした魅力づくりに取り組んでいます。また、映画・テレビドラマ等のロケを通じた新たな魅力づくりや、テレビ・雑誌等を使った魅力の発信にも取り組んでいます。

そこで、おたずねします。

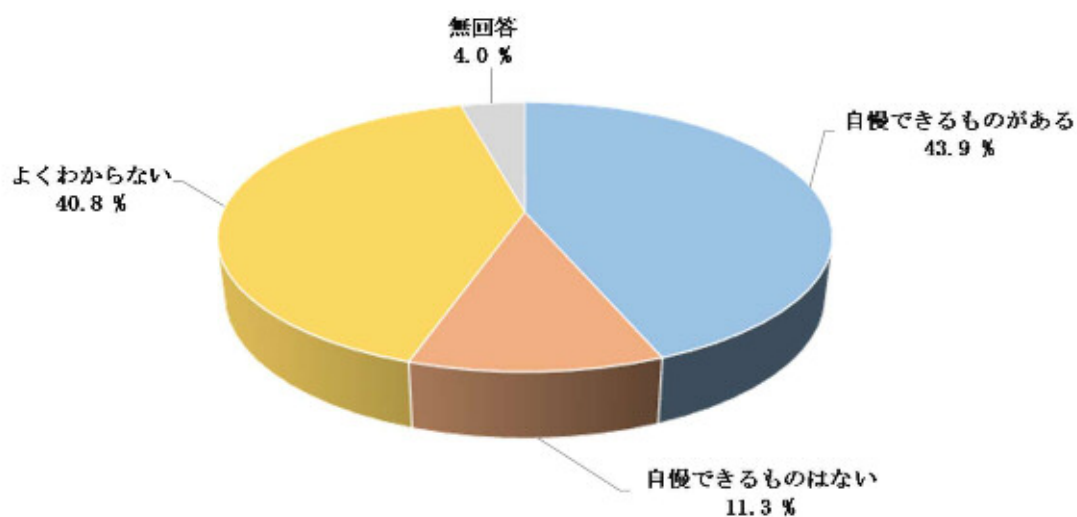
あなたは、北九州市には市外からの来訪者に自慢できる偉人や先進的な取り組み、食べ物、イベント、景勝地などがあると感じますか。

N : 1,288 人

項 目	回答数	割合
1 自慢できるものがある	565	43.9 %
2 自慢できるものはない	145	11.3 %
3 よくわからない	526	40.8 %
無回答	52	4.0 %

◇ 市民の満足感は、

・ 肯定層	=====→	43.9 %
	「自慢できるものがある」	
・ 否定層	-----→	11.3 %
	「自慢できるものはない」	



(15) 小倉・黒崎について

① 小倉都心のにぎわいに対する印象にみる満足感

問 1 7

北九州市では、小倉中心部を都心、黒崎地区を副都心と位置づけ、それぞれの個性を活かし、市内外から多くの人が集まる魅力あるまちづくりを進めています。

そこで、おたずねします。

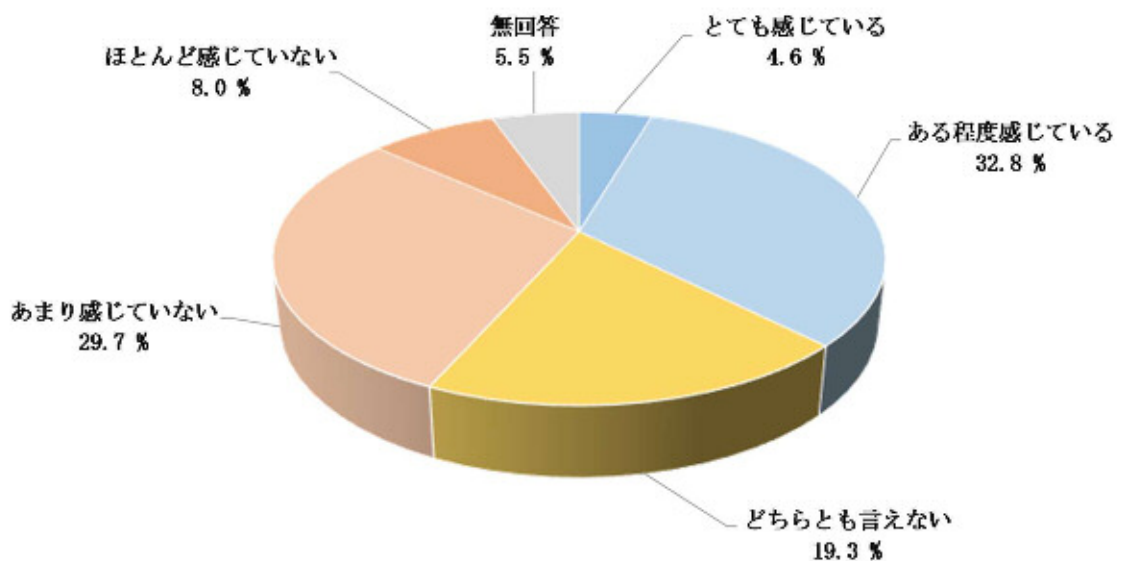
あなたは、小倉都心に、にぎわいを感じますか。

N : 1,288 人

項 目	回答数	割合
1 とても感じている	59	4.6 %
2 ある程度感じている	423	32.8 %
3 どちらとも言えない	249	19.3 %
4 あまり感じていない	383	29.7 %
5 ほとんど感じていない	103	8.0 %
無回答	71	5.5 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 ======> 37.4 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」 (4.6 %) + (32.8 %)
- ・ 否定層 ======> 37.7 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」 (29.7 %) + (8.0 %)



② 小倉都心ににぎわいを感じられない理由

副問 17-1

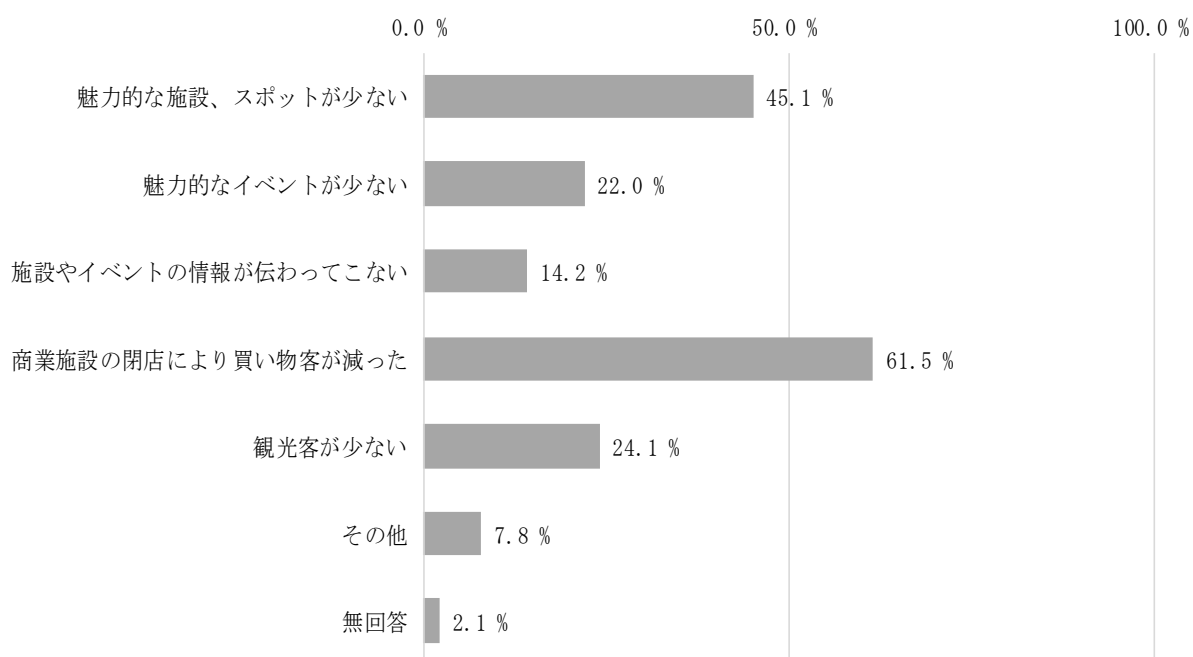
(4もしくは5と選んだ)理由について、下記から**主なものを2つまで**選んでください。

N : 486 人

項目	回答数	割合
1 魅力的な施設、スポットが少ない	219	45.1 %
2 魅力的なイベントが少ない	107	22.0 %
3 施設やイベントの情報が伝わってこない	69	14.2 %
4 商業施設の閉店により買い物客が減った	299	61.5 %
5 観光客が少ない	117	24.1 %
6 その他	38	7.8 %
無回答	10	2.1 %

◇ 感じられない主な理由は、

1位 商業施設の閉店により買い物客が減った	(61.5 %)
2位 魅力的な施設、スポットが少ない	(45.1 %)
3位 観光客が少ない	(24.1 %)



③ 黒崎副都心のにぎわいに対する印象にみる満足感

問 1 8

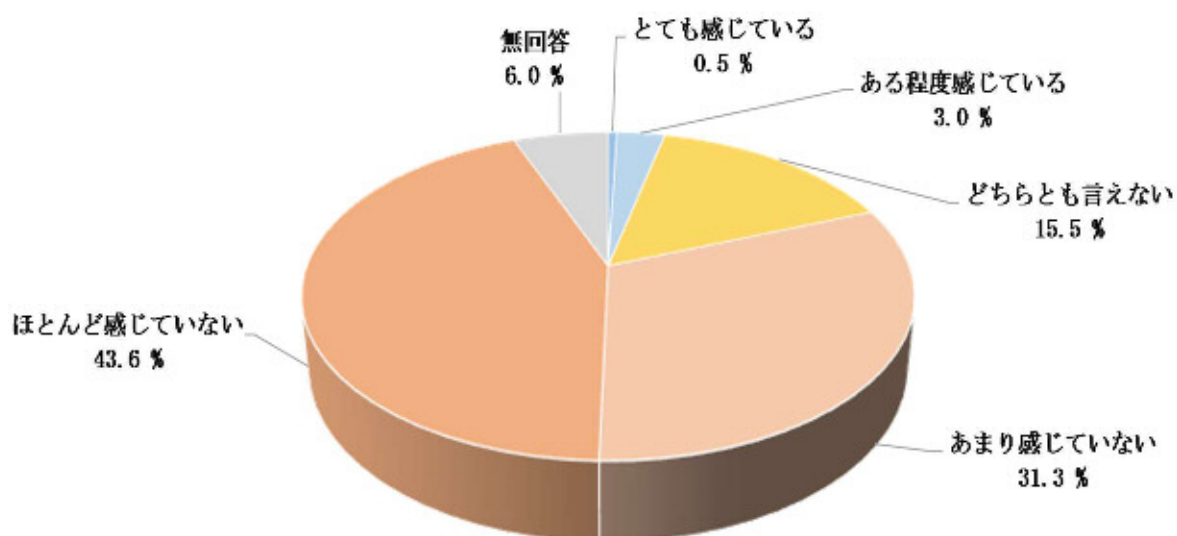
あなたは、黒崎副都心に、にぎわいを感じますか。

N : 1,288 人

項 目	回答数	割合
1 とても感じている	7	0.5 %
2 ある程度感じている	39	3.0 %
3 どちらとも言えない	200	15.5 %
4 あまり感じていない	403	31.3 %
5 ほとんど感じていない	562	43.6 %
無回答	77	6.0 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 ======> 3.6 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」 (0.5 %) + (3.0 %)
- ・ 否定層 ======> 74.9 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」 (31.3 %) + (43.6 %)



④ 黒崎副都心ににぎわいを感じられない理由

副問 18-1

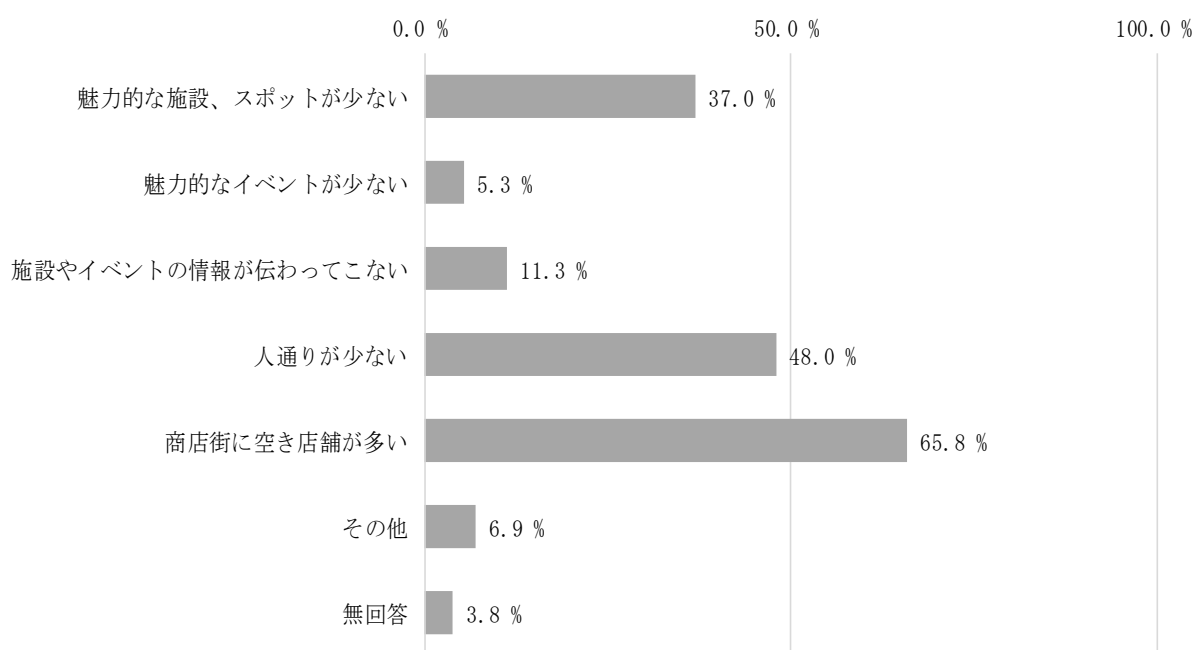
(4もしくは5と選んだ)理由について、下記から**主なものを2つまで**を選んでください。

N : 965 人

項目	回答数	割合
1 魅力的な施設、スポットが少ない	357	37.0 %
2 魅力的なイベントが少ない	51	5.3 %
3 施設やイベントの情報が伝わってこない	109	11.3 %
4 人通りが少ない	463	48.0 %
5 商店街に空き店舗が多い	635	65.8 %
6 その他	67	6.9 %
無回答	37	3.8 %

◇ 感じられない主な理由は、

1位 商店街に空き店舗が多い	(65.8 %)
2位 人通りが少ない	(48.0 %)
3位 魅力的な施設、スポットが少ない	(37.0 %)



(16) 交通機能について

① 市内の車移動での利便性に対する満足感

問 1 9

北九州市では、主要な幹線道路の整備や交通渋滞の解消、公共交通ネットワークの強化などを進めています。

そこで、おたずねします。

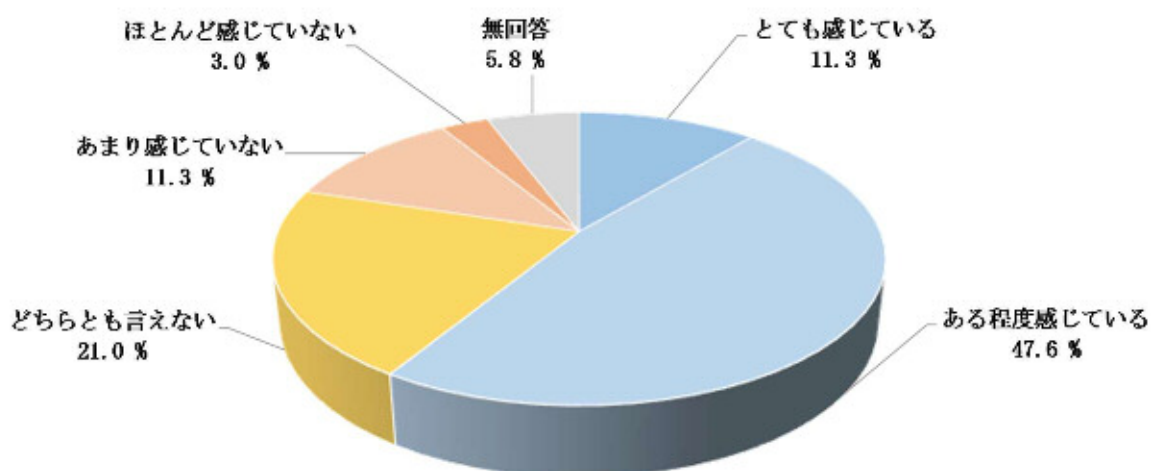
あなたは、北九州市内の車（自家用車、タクシーなど）での移動は便利であると感じますか。

N : 1,288 人

項 目	回答数	割合
1 とても感じている	145	11.3 %
2 ある程度感じている	613	47.6 %
3 どちらとも言えない	270	21.0 %
4 あまり感じていない	146	11.3 %
5 ほとんど感じていない	39	3.0 %
無回答	75	5.8 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 =====⇒ 58.9 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」 (11.3 %) + (47.6 %)
- ・ 否定層 =====⇒ 14.4 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」 (11.3 %) + (3.0 %)



② 市内の車移動での利便性が感じられない理由

副問 19-1

(4もしくは5と選んだ)理由について、下記から1つ選んでください。

N : 185 人

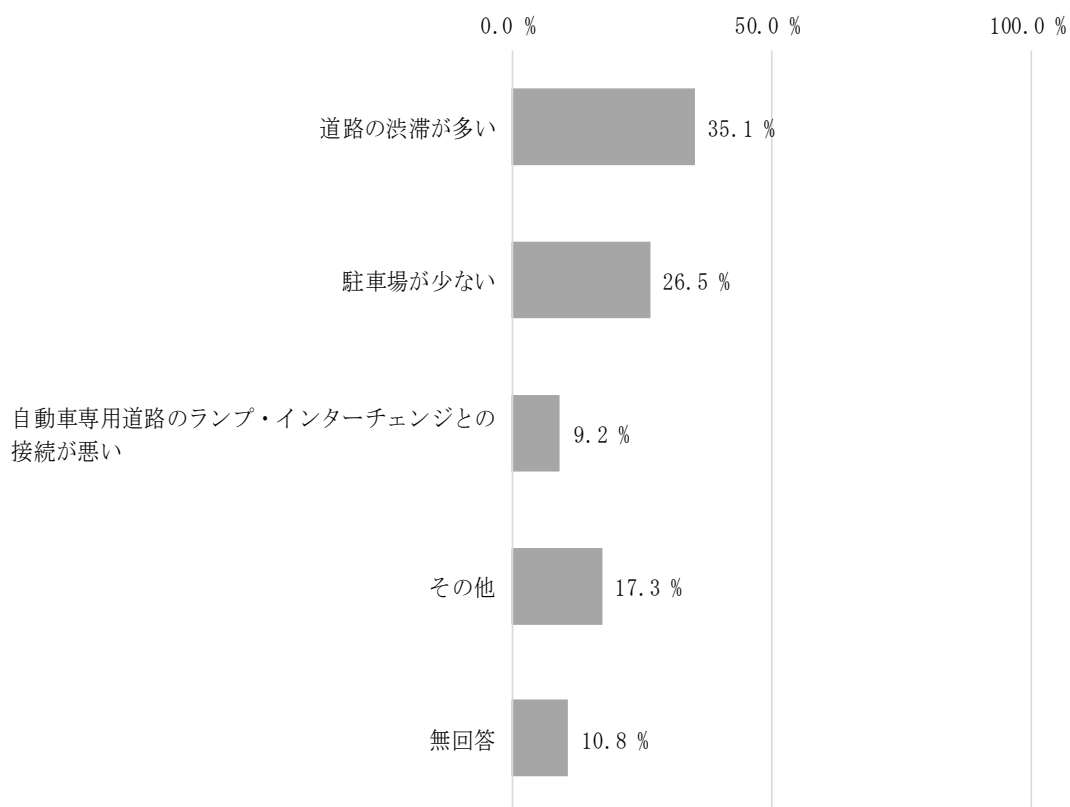
項目	回答数	割合
1 道路の渋滞が多い	65	35.1 %
2 駐車場が少ない	49	26.5 %
3 自動車専用道路のランプ・インターチェンジとの接続が悪い	17	9.2 %
4 その他	32	17.3 %
無回答	20	10.8 %

◇ 感じられない主な理由は、

1位 道路の渋滞が多い (35.1 %)

2位 駐車場が少ない (26.5 %)

3位 その他 (17.3 %)



③ 市内の公共交通機関での利便性に対する満足感

問 2 0

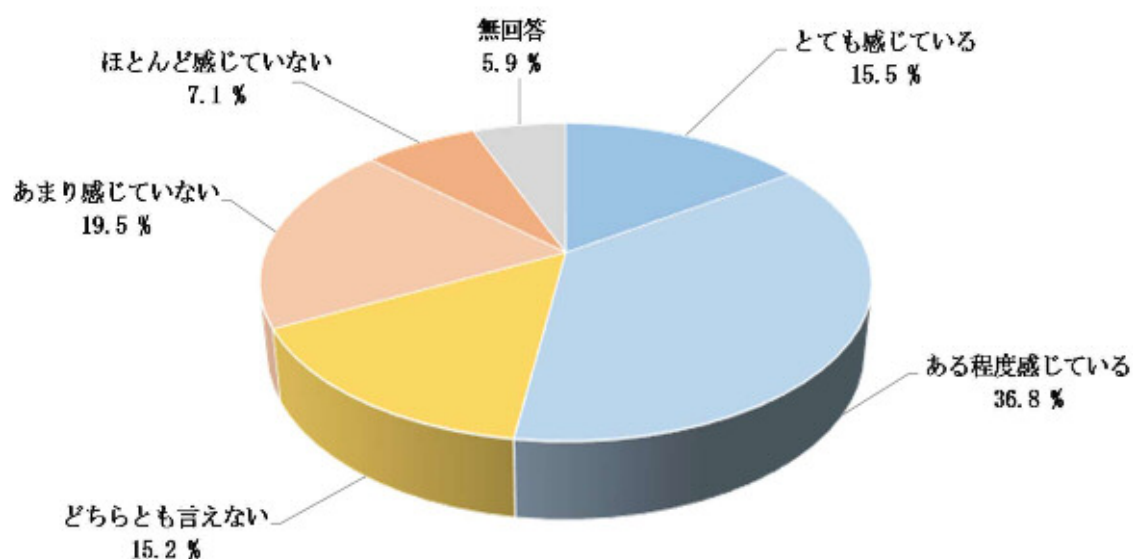
あなたは、北九州市内の電車やバス、モノレールといった公共交通機関での移動は便利であると感じますか。

N : 1,288 人

項 目	回答数	割合
1 とても感じている	199	15.5 %
2 ある程度感じている	474	36.8 %
3 どちらとも言えない	196	15.2 %
4 あまり感じていない	251	19.5 %
5 ほとんど感じていない	92	7.1 %
無回答	76	5.9 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 ======> 52.3 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」 (15.5 %) + (36.8 %)
- ・ 否定層 ======> 26.6 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」 (19.5 %) + (7.1 %)



④ 市内の公共交通機関での利便性が感じられない理由

副問 20-1

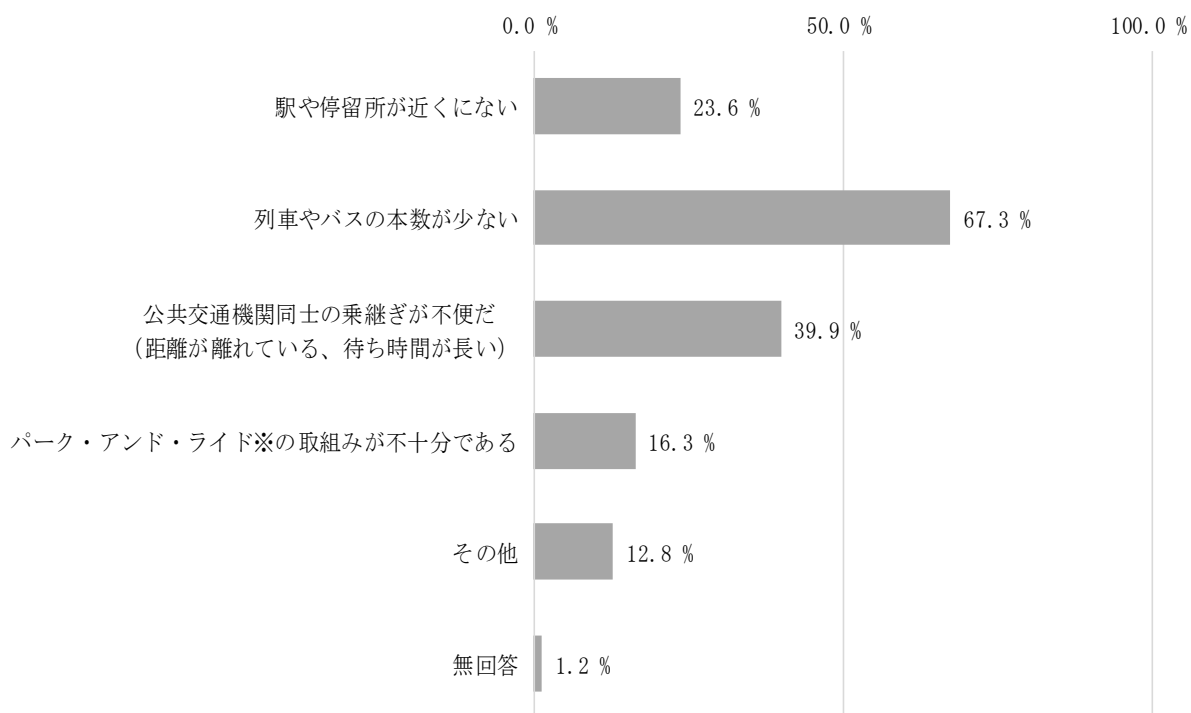
(4もしくは5を選んだ)理由について、下記から**主なものを2つまで**選んでください。

N : 343 人

項目	回答数	割合
1 駅や停留所が近くにない	81	23.6 %
2 列車やバスの本数が少ない	231	67.3 %
3 公共交通機関同士の乗継ぎが不便だ (距離が離れている、待ち時間が長い)	137	39.9 %
4 パーク・アンド・ライド※の取組みが不十分である	56	16.3 %
5 その他	44	12.8 %
無回答	4	1.2 %

◇ 感じられない主な理由は、

- 1位** 列車やバスの本数が少ない (67.3 %)
- 2位** 公共交通機関同士の乗継ぎが不便だ
(距離が離れている、待ち時間が長い) (39.9 %)
- 3位** 駅や停留所が近くにない (23.6 %)



(17) 市民の環境活動について

① 市民の、環境に配慮した生活行動の有無

問 2 1

北九州市では、「世界の環境首都」を都市のブランドの一つに掲げ、脱炭素社会実現をリードする取組を市民、NPO、企業などと一体となって進めています。

そこで、おたずねします。

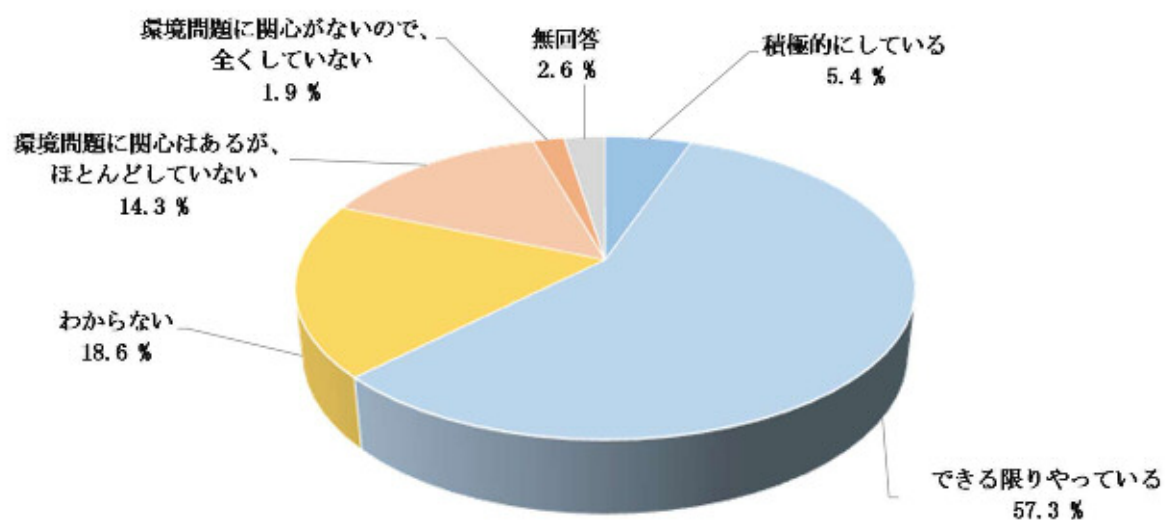
あなたは、日ごろから環境に配慮した行動をしていますか。

N : 1,288 人

項 目	回答数	割合
1 積極的にしている	69	5.4 %
2 できる限りやっている	738	57.3 %
3 わからない	239	18.6 %
4 環境問題に関心はあるが、ほとんどしていない	184	14.3 %
5 環境問題に関心がないので、全くしていない	25	1.9 %
無回答	33	2.6 %

◇ 市民の満足感は、

・ 肯定層	=====→	62.7 %
「積極的にしている」 + 「できる限りやっている」		(5.4 %) + (57.3 %)
・ 否定層	=====→	16.2 %
「環境問題に関心はあるが、ほとんどしていない」 + 「環境問題に関心がないので、全くしていない」		(14.3 %) + (1.9 %)



② 市や市民が取り組む環境への配慮行動への満足感

問 2 2

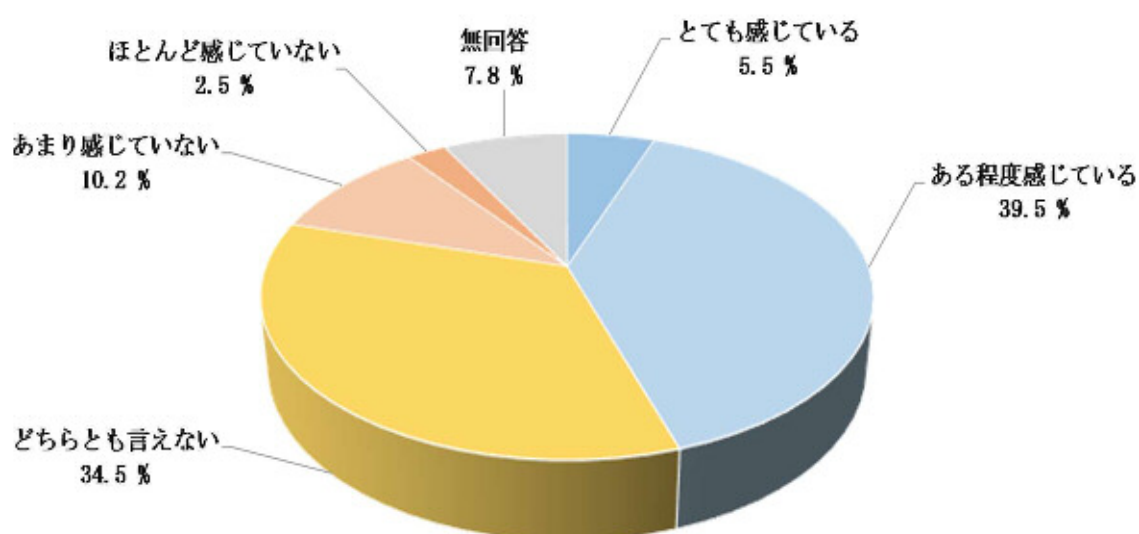
あなたは、市民の環境に配慮した取組みは自慢できるものだと感じますか。

N : 1,288 人

項 目	回答数	割合
1 とても感じている	71	5.5 %
2 ある程度感じている	509	39.5 %
3 どちらとも言えない	444	34.5 %
4 あまり感じていない	131	10.2 %
5 ほとんど感じていない	32	2.5 %
無回答	101	7.8 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 =====> 45.0 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」 (5.5 %) + (39.5 %)
- ・ 否定層 =====> 12.7 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」 (10.2 %) + (2.5 %)



(18) 自然環境について

① 身近に自然を感じ、自然に触れる環境への満足感

問 2 3

北九州市は、大都市でありながら山や海など、多様な自然環境に恵まれており、市ではその適正な保全に努めるとともに市民が自然とふれ合うことができる場を整備しています。

そこで、おたずねします。

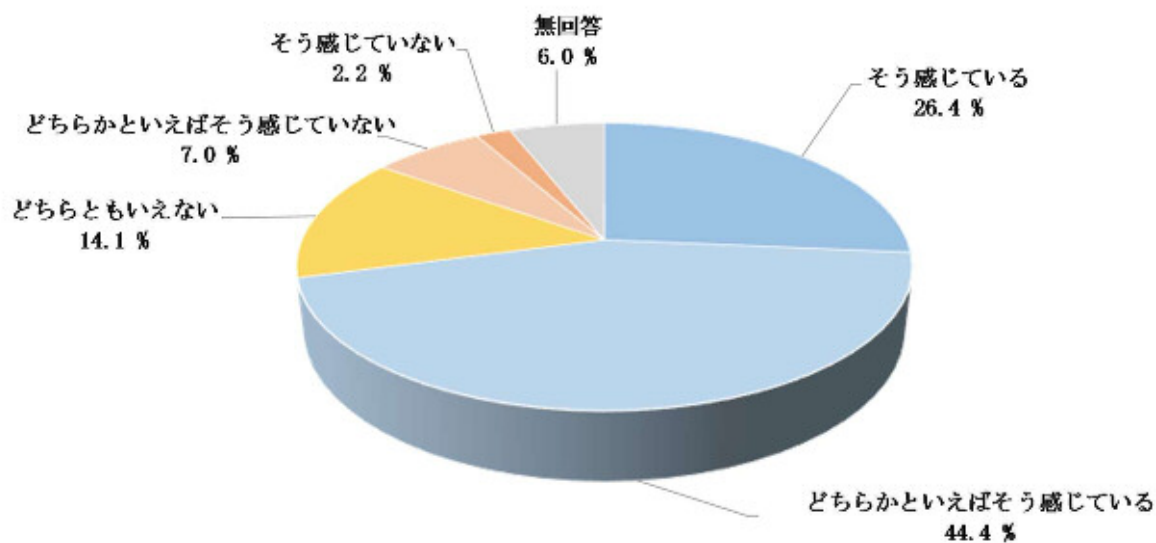
あなたは、北九州市は、身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れたりできるまちだと感じますか。

N : 1,288 人

項 目	回答数	割合
1 そう感じている	340	26.4 %
2 どちらかといえばそう感じている	572	44.4 %
3 どちらともいえない	181	14.1 %
4 どちらかといえばそう感じていない	90	7.0 %
5 そう感じていない	28	2.2 %
無回答	77	6.0 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 =====> 70.8 %
「そう感じている」 + 「どちらかといえばそう感じている」 (26.4 %) + (44.4 %)
- ・ 否定層 =====> 9.2 %
「どちらかといえばそう感じていない」 + 「そう感じていない」 (7.0 %) + (2.2 %)



② 身近に自然を感じ、自然に触れる環境と感じられない理由

副問 23-1

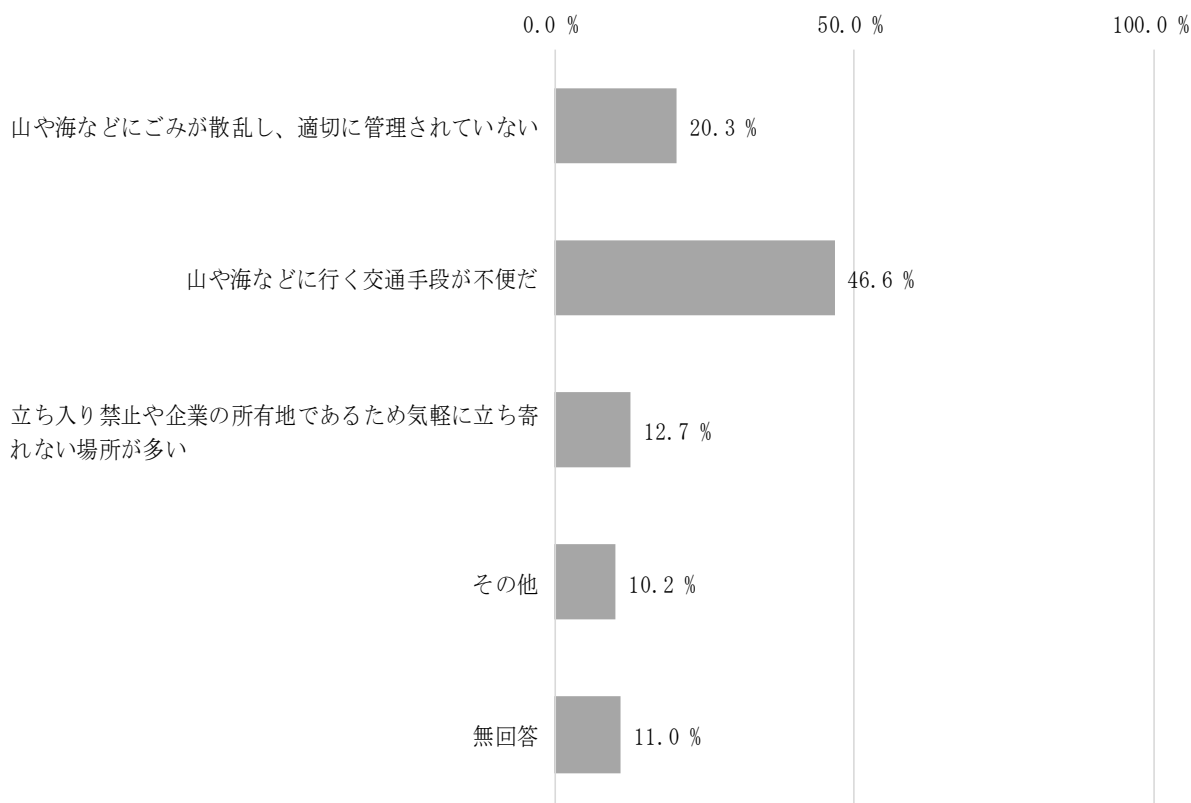
(4もしくは5と選んだ)理由について、下記から1つ選んでください。

N : 118 人

項目	回答数	割合
1 山や海などにごみが散乱し、適切に管理されていない	24	20.3 %
2 山や海などに行く交通手段が不便だ	55	46.6 %
3 立ち入り禁止や企業の所有地であるため気軽に立ち寄れない場所が多い	15	12.7 %
4 その他	12	10.2 %
無回答	13	11.0 %

◇ 感じられない主な理由は、

1位	山や海などに行く交通手段が不便だ	(46.6 %)
2位	山や海などにごみが散乱し、適切に管理されていない	(20.3 %)
3位	立ち入り禁止や企業の所有地であるため気軽に立ち寄れない場所が多い	(12.7 %)



(19) 生活満足度について

① 生活全般についての満足感

問 2 4

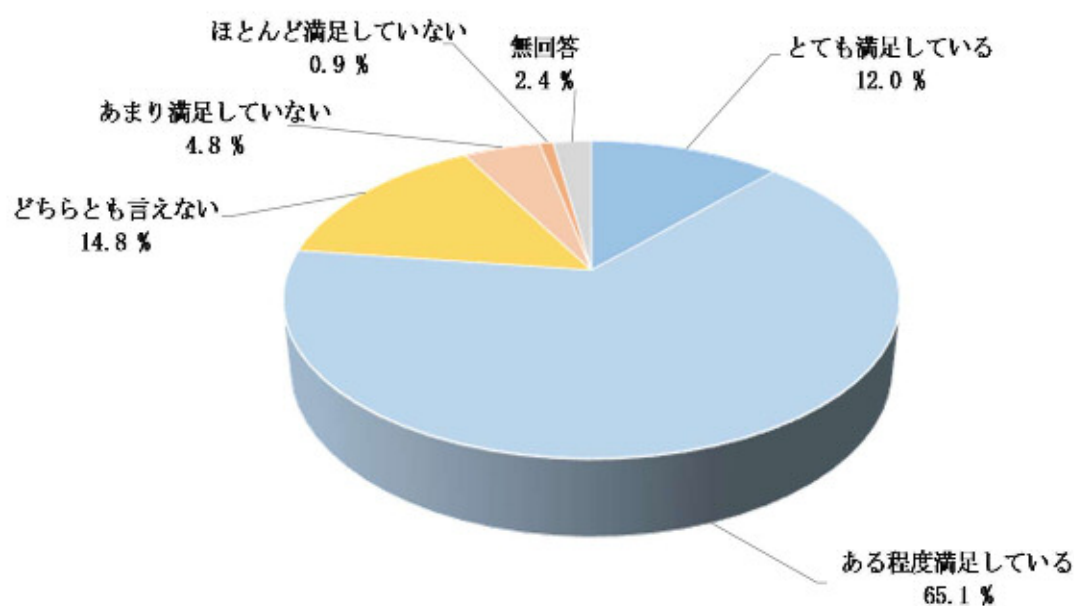
あなたは、北九州市での生活全般について満足していますか。

N : 1,288 人

項 目	回答数	割合
1 とても満足している	154	12.0 %
2 ある程度満足している	839	65.1 %
3 どちらとも言えない	191	14.8 %
4 あまり満足していない	62	4.8 %
5 ほとんど満足していない	11	0.9 %
無回答	31	2.4 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 ======> 77.1 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」 (12.0 %) + (65.1 %)
- ・ 否定層 ======> 5.7 %
「あまり感じている」 + 「ほとんど感じている」 (4.8 %) + (0.9 %)



(20) 市への愛着について

① 市への愛着について

問 2 6

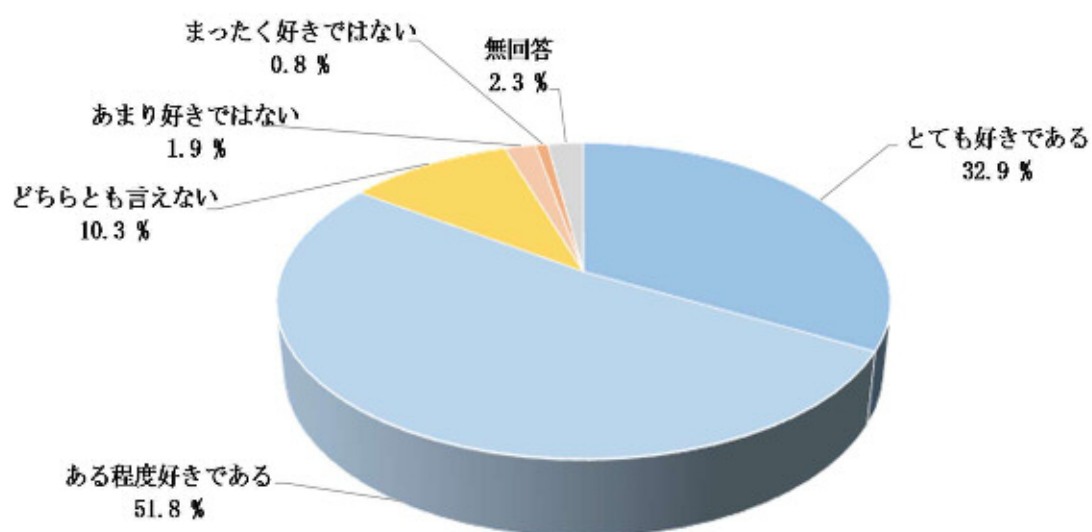
あなたは、北九州市が好きですか。

N : 1,288 人

項 目	回答数	割合
1 とても好きである	424	32.9 %
2 ある程度好きである	667	51.8 %
3 どちらとも言えない	133	10.3 %
4 あまり好きではない	25	1.9 %
5 まったく好きではない	10	0.8 %
無回答	29	2.3 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 ======> 84.7 %
「とても好きである」 + 「ある程度好きである」 (32.9 %) + (51.8 %)
- ・ 否定層 ======> 2.7 %
「あまり好きではない」 + 「まったく好きではない」 (1.9 %) + (0.8 %)



5 参考

過去の調査実施状況

年度	実施時期	回収	率(%)	特定テーマ調査
平成 12	9月26日～10月24日	1,736	57.9	コミュニティ意識と実態
平成 13	10月26日～11月26日	1,725	57.5	(別途実施) 青少年をとりまく環境と教育のあり方について
平成 14	9月25日～10月25日	1,849	61.6	市民力によるまちづくり
平成 15	10月10日～10月31日	1,745	58.2	住みよさを感じて誇りをもてるまちづくり
平成 16	10月12日～11月 2日	1,725	57.5	安全・安心のまちづくり
平成 17	9月20日～10月11日	1,861	62.0	市民のモラル・マナーについて
平成 18	10月 9日～10月20日	1,395	46.5	ごみ減量・リサイクルへの意識の向上について
平成 19	9月21日～10月12日	1,747	58.2	これからのまちづくりについて
平成 20	9月19日～10月10日	1,589	53.0	世界の環境首都に向けたまちづくり
平成 21	9月18日～10月12日	1,618	53.9	新しいまちづくりによる市民満足度等について
平成 22	9月18日～10月11日	1,941	64.7	多文化共生について
平成 23	9月17日～10月11日	1,547	51.6	市民のちからについて
平成 24	4月20日～5月18日	1,400	46.7	仕事の見直しのための状況調査
平成 25	6月21日～7月12日	1,395	46.5	市民のモラル・マナーについて
平成 26	6月23日～7月18日	1,275	42.5	市民主体のまちづくりについて
平成 27	6月22日～7月24日	1,365	45.5	人口減少・超高齢化を見据えたコンパクトなまちづくりについて
平成 28	6月20日～7月15日	1,322	44.1	市政満足度調査について
平成 29	6月22日～7月17日	1,201	40.0	住民主体のまちづくりについて
平成 30	6月19日～7月16日	1,058	35.1	市民主体のまちづくりについて
令和 元	5月19日～6月15日	1,201	40.0	市民のモラル・マナーについて
令和 2	11月16日～12月9日	1,469	49.0	広報活動に関する調査

令和 3	11月11日～12月15日	2,104 2,000	42.1 40.0	子どもの生活状況調査
------	---------------	----------------	--------------	------------